

「努力の天才になれ!!」

11名のみなさん ご卒業おめでとう!!

今年度も西大路小学校の卒業証書授与式を厳粛な中にも、温かく大きな感動の中で行うことができました。3月17日(金)の当日は天候にも恵まれ、日野町長 藤澤 直広様をはじめとする多くのご来賓や保護者の方々をお迎えし、11名の子どもの卒業をお祝いすることができました。

さて、卒業式は小学校での最後の授業だと言われます。卒業生は、小学校での6年間の義務教育を終了し、中学校へと巣立って行きます。まずは、お家の方々や地域の方々、そして先生方など自分たちに関わってくださった多くの人たちへの「感謝の気持ち」をしっかりと持って欲しいと思います。今の自分があるは、もちろん自分自身の頑張りの成果です。しかし、6年間大きな事故や怪我もなく、学習や行事に頑張れたのもお父さんやお母さんを始めとする周囲の人たちのおかげです。感謝の気持ちをしっかりと学んで欲しいと思います。また、在校生にとっても卒業式は大きな学びの場です。卒業していく6年生の姿に将来の自分たちの姿を重ね合わせ、4月からの頑張りに結びつけてくれることを願っています。特に5年生は、いよいよ最高学年になり、西大路小学校の大黒柱としての活躍が期待されます。そんな自分たちの役割を自覚する場でもあると思います。

式の中では、やや緊張気味に卒業生一人ひとりが卒業証書を受け取り、4月からの中学校生活に向けた決意を表明してくれました。その姿は、6年間の「成長の証」であり、堂々としたものでした。式辞の中で、卒業生への餞の言葉として自分の夢に向かって「努力



の天才になれ!!」という言葉を送りました。無限の可能性を信じ、それぞれが夢を持ち、成功も失敗も経験する中で、繰り返し、自分の夢に向けて自分を成長させる「努力の天才になれ!!」ということです。

最後になりましたが、11名の子どもの卒業をお祝いすると共に、子どもたちの6年間の成長を見守り、ご支援いただきましたお家の方々や地域の皆様に改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

1年間が無事終了しました!!

温かいご支援とご協力に感謝!!

明日からは春休みです。今年も保護者や地域の皆様には温かいご支援とご協力を賜り、職員一同お礼申し上げます。

4月に「学びいっぱい」「やさしさいっぱい」「元気いっぱい」を教育目標にスタートした西大路小学校でしたが、大過なく1年を終えることができました。どの子ども、この1年間で大きく成長することができました。学習面でも、体力面でも、心の面でも子どもたちは



綿向全校登山(11/10)

は、しっかりと授業を受け、宿題に取り組む。また、自主勉ノートを頑張る子どもも増えてきたようです。これが、子どもたちの学力を支えています。また、6年生を中心とした縦割り活動では、上級生の下級生への優しさを感じました。運動会や綿向山登山では、6年生が指導力を発揮し、下級生をリードする姿が多く見られました。これは、西大路小学校の「やさしさ」の伝統です。さらに、10分間運動やマラソン大会などでは、元気いっぱいの体づくりを



炭焼き体験(11/29)

しました。毎日の10分間運動が子どもたちにとっても習慣になっています。運動が得意な子どもも、ちょっと苦手な子どもも自分のペースでみんなといっしょに体を動かす雰囲気できています。そして、何よりも多くの方々から学校を支えていただきました。「炭焼き」「お茶摘み」「祭り囃子」などでは、地域の方々にご指導をいただき、学習参観や「音楽会」「学習フェスタ」などには多くの方々にご来校いただきました。

平成29年度の西大路小学校は、今年よりもさらに賑やかに76名でスタートする予定です。どうか、これからも地域に根ざした学校として頑張ってお参りますので、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。1年間、ありがとうございました。

(校長 深井 実)

